

令和元年度事業報告書

I 国際交流・国際協力事業

1 国際交流に関する啓発及び普及事業

(1) 機関紙編集発行事業

県内の国際活動団体や在住外国人の活動などに関する情報を広く県民に提供するため、機関紙「みやぎの国際情報誌 倶楽部M I A」Vol. 103～Vol. 108 を発行した。

年6回発行 発行部数 3,200部/回

(2) 協会活動広報事業

前年度の事業実績と当年度事業予定等を記載した協会概要を200部発行した。

併せてホームページやフェイスブック等インターネットを活用した情報収集・提供を随時行った。

(3) 国際理解教育支援事業

① 次代を担う児童生徒及び社会人等を対象とした国際理解教育を推進するため、教育現場等へ外国人講師を派遣した。

実施一覧【14市町村42箇所】

	実施日時	依頼団体	学年	児童 生徒等	保護者 等成人	派遣 人数
1	元年5月24日(金)	富谷市立明石台小学校	4	74		3
2	元年5月29日(水)	松島町立松島第一小学校	4	50		3
3	元年6月28日(金)	栗原市立金成中学校	全	140	20	3
4	元年7月21日(日)	宮城県高等学校国際教育研究会	全	80	10	10
5	元年8月29日(木)	仙台白百合学園中学校	1	65		3
6	元年9月2日(月)	亶理町立長瀬小学校	全	170		3
7	元年9月10日(火)	岩沼市立岩沼西小学校	5	161	20	4
8	元年9月10日(火)	宮城県仙台三桜高等学校	2	48		8
9	元年9月16日(月)	大崎生涯学習センター	全	25	25	3
10	元年10月16日(水)	仙台市立仙台高等学校	1	280		8
11	元年11月6日(水)	柴田町立船迫小学校	3	54		3
12	元年11月20日(水)	名取市立高館小学校	5・6	40		3
13	元年11月20日(水)	宮城いきいき学園仙南校	成人		41	3
14	元年11月26日(火)	柴田町立東船岡小学校	3・4	109	6	3
15	元年11月29日(金)	松島町立松島第二小学校	全	150	100	9
16	元年12月3日(火)	宮城県小牛田農林高等学校	1	120		3
17	元年12月4日(水)	多賀城市立多賀城八幡小学校	4	45		3
18	元年12月12日(木)	聖和学園高等学校	全	200		6
19	元年12月14日(土)	宮城県宮城野高等学校	1・2	30		4
20	元年12月17日(火)	大衡村立大衡小学校	3・4	120		3
21	元年12月18日(水)	多賀城市立多賀城八幡小学校	2	48	4	3

22	元 年 12 月 19 日 (木)	大衡村立大衡小学校	5・6	119		3
23	元 年 12 月 19 日 (木)	宮城県富谷高等学校	1	280		14
24	2 年 1 月 10 日 (金)	多賀城市立多賀城八幡小学校	6	45	3	3
25	2 年 1 月 15 日 (水)	宮城県仙台南山高等学校	1	200		5
26	2 年 1 月 17 日 (金)	気仙沼市立大谷幼稚園	全	62		2
27	2 年 1 月 17 日 (金)	気仙沼市立大谷小学校	1・2	36		3
28	2 年 1 月 17 日 (金)	気仙沼市立大谷中学校	全	93		6
29	2 年 1 月 22 日 (水)	仙台市立仙台高等学校	2	280		8
30	2 年 1 月 22 日 (水)	宮城県古川黎明中学校	1	105		3
31	2 年 1 月 23 日 (木)	宮城県古川黎明中学校	2	104		2
32	2 年 1 月 23 日 (木)	多賀城市立多賀城東小学校	4	73		3
33	2 年 1 月 24 日 (金)	宮城県古川黎明中学校	3	105		3
34	2 年 1 月 28 日 (火)	気仙沼市立津谷幼稚園	3-6 歳	60	10	3
35	2 年 1 月 28 日 (火)	気仙沼市立小泉幼稚園	3-6 歳	17		3
36	2 年 1 月 28 日 (火)	気仙沼市立小泉小学校	全	46		6
37	2 年 1 月 30 日 (木)	気仙沼市立津谷保育所	4・5 歳			2
38	2 年 1 月 30 日 (木)	気仙沼市立津谷小学校	1・2	78		4
39	2 年 1 月 30 日 (木)	気仙沼市立津谷中学校	全	160		6
40	2 年 1 月 31 日 (金)	大衡村立大衡中学校	2	59		2
41	2 年 2 月 3 日 (月)	大衡村立大衡中学校	1	42		3
42	2 年 2 月 4 日 (火)	蔵王町立遠刈田小学校	全	79	10	3
			合計	4,052	249	178

協力外国人講師 延べ178名

アメリカ、アルメニア、イタリア、インド、インドネシア、ウクライナ、エジプト、
 ガーナ、カザフスタン、韓国、コロンビア、シンガポール、スリランカ、台湾、
 中国、トルコ、ナイジェリア、ニカラグア、ネパール、パキスタン、バングラデシュ、
 フィジー、フィリピン、ブラジル、フランス、ベトナム、ペルー、香港、マレーシア、
 メキシコ、モンゴル、ラオス、ルーマニア、ロシア

以上34の国と地域

※実施を予定していた外国人講師を対象とした研修会は、新型コロナウイルス感染拡大
 を踏まえ中止とした。

② 職場体験等の受け入れ

本協会事務所における業務実習で「本県の国際化」の現状を理解してもらうことにより
 将来的に多文化共生社会を担う人材の育成を図ることを目的として職場体験、学生インタ
 ーンを受け入れた。

(イ) 宮城教育大学附属中学校1学年5名

令和元年7月16日(火)～17日(水)

(ロ) 宮城学院女子大学2学年1名

令和元年8月19日(月)～23日(金)

(ハ) 富谷市立富谷第二中学校1学年6名

令和元年 11 月 6 日(水)

(二) 仙台市立桜丘中学校 2 学年 3 名

令和元年 11 月 12 日(火)～14 日(木)

2 連絡調整事業

(1) 各種連絡会議の開催等

「宮城県市町村国際交流協会連絡会議」を実施する予定であったが、新型コロナウイルス感染拡大を踏まえ中止とした。

また、例年、宮城県主催会議に協力する形で実施していた「宮城県多文化共生社会推進市町村等研修会」に代わるものとして、総務省主催・宮城県共催の「多文化共生地域会議」の実施に際し、企画・事例発表の形で協力した。

(2) 「みやぎの国際活動団体 DIRECTORY2020」の編集・Web 公開

県内の国際活動団体の現状把握と団体相互の情報交換を目的として、208 団体の概要を取りまとめ、公益財団法人仙台観光国際協会との協働により編集し、Web 公開した。

(3) 国際交流に関する会議等出席

全国の地域国際化協会との情報共有や職員の資質向上を目的として各種会議・研修会に参加した。

① 東北・北海道国際化協会連絡協議会総会及び研修会(札幌市)

令和元年 8 月 1 日(木)～2 日(金)

② その他、自治体国際化協会等関係機関が主催する研修会、会議に参加した。

3 交流活動事業

(1) 国際交流民間団体支援事業

県民参加の国際交流・協力・多文化共生推進活動を推進するため、県内国際交流民間団体の活動を支援するとともに、公益財団法人未来の東北博覧会記念国際交流基金の運營業務の支援を行った。

① 国際交流団体等の行催事に対する名義後援、共催・協力事業

名義後援 21 件

共催・協力事業

(イ) 多文化共生シンポジウム in せんだい

主 催 宮城県

実 施 日 令和 2 年 1 月 19 日(日)

(ロ) 栗原市国際交流フェスティバル

主 催 栗原市国際交流協会

実 施 日 令和 2 年 2 月 16 日(日)

② 国際交流施設の整備・運営

図書資料室、交流ラウンジ、研修室の国際交流施設を運営し、県民及び国際交流団体等の利用に供した。

利用状況(延べ利用人数)

- ・図書資料室 30名
- ・交流ラウンジ 1,887名
- ・研修室 1,390名

③ 万国旗の整備・貸出

各種団体が実施する国際交流事業に貸し出すための万国旗を整備した。

- ・国旗大(135cm×90cm) 181か国
- ・卓上旗 188か国
- 国旗貸出件数/枚数 42件/131枚

(2) 市町村国際交流支援事業 (みやぎのふるさとふれあい事業)

市町村の伝統文化行事、年中行事等に本県在住の外国人に参加してもらい、文化体験とともにホームステイ等による地域住民との交流を行うことにより、地域の国際交流の活性化に役立ててもらった。

- ・実施市町及び参加外国人(3市町開催 15か国・地域/31名参加)
- 利府町 令和元年9月28日(土)～29日(日) 7か国・地域 11名
- 美里町 令和元年9月28日(土)～29日(日) 8か国・地域 10名
- 石巻市 令和元年10月5日(土)～6日(日) 5か国・地域 10名
- ※村田町でも実施予定であったが、台風の影響で中止となった。

4 国際協力事業

(1) 国際協力普及啓発事業

国際協力に関する普及啓発を図るため、独立行政法人国際協力機構東北センターと共催でセミナーを実施した。

「令和元年度国際協力セミナー スポーツと国際協力・国際交流」

- ・実施日 令和2年2月1日(土)
- ・会場 仙台第一生命タワービル 20階会議室
- ・参加者数 32名

(2) 宮城県海外研修員日本語研修事業 (宮城県委託事業)

宮城県が国際友好県省中国吉林省から招聘した研修員を対象に、日本語研修を実施した。

- ・実施期間 令和元年9月20日(金)～10月4日(金)
- ・研修人数 1名
- ・会場 当協会交流ラウンジ等
- ・講師 日本語学習支援 EN-NET 講師

II 多文化共生推進事業

1 日本語学習環境整備事業

(1) 日本語講座運営事業

本県在住の外国人や帰国者等で日本語を学習したい方々を対象に日中の講座及び夜間講座を開設した。

- ① 日本語講座

- ・第1期
 - 初級1・2(週4回)
 - 平成31年4月16日(火)～令和元年9月17日(火)(受講者数16名/16か国)
 - 中級(週2回)
 - 平成31年4月16日(火)～令和元年9月12日(木)(受講者数8名/6か国)
 - 漢字1・2(週1回)
 - 平成31年4月19日(金)～令和元年9月20日(金)(受講者数8名/8か国)
 - 夜間初級1・2(週1回)
 - 平成31年4月9日(火)～令和元年9月24日(火)(受講者数16名/10か国)
- ・第2期
 - 初級1・2(週4回)
 - 令和元年10月8日(火)～令和2年2月5日(水)(受講者数12名/12か国)
 - 中級(週2回)
 - 令和元年10月8日(火)～令和2年2月4日(火)(受講者数8名/6か国)
 - 漢字1・2(週1回)
 - 令和元年10月11日(金)～令和2年2月21日(金)(受講者数9名/9か国)
 - 夜間初級1・2(週1回)
 - 令和元年10月8日(火)～令和2年3月3日(火)(受講者数21名/9か国)

- ・会 場 当協会研修室・交流ラウンジ
- ・講 師 当協会委嘱講師

② 漢字学習用教科書の頒布等

MI A日本語講座漢字クラスの講師陣が中心となって編集し、平成25年度に発行した、地域日本語教室向け漢字学習用教科書『使って覚える楽しい漢字1・2』を、県内日本語教室等に有償頒布した。

(2) 地域日本語教育支援事業

本県における日本語学習支援環境の向上を図るため、支援者の育成、スキルアップ、ネットワーク構築を目的とした各種研修会や連絡会議を実施した。

① 日本語ボランティア養成講座(気仙沼編)(共催事業)

- ・実施日 令和2年1月19日(日)
- ・会 場 気仙沼市まち・ひと・しごと交流プラザ
- ・参加者数 17名

② MI A日本語サポータービギナー研修会

- ・実施日 令和元年6月1日(土)、令和2年1月29日(水)
- ・会 場 当協会交流ラウンジ
- ・参加者数 41名
- ・講 師 MI A日本語講座スーパーバイザー

③ MI A日本語サポーターステップアップ研修会

- ・実施日 令和元年9月28日(土)
- ・会 場 当協会交流ラウンジ
- ・参加者数 6名
- ・講 師 MI A日本語講座スーパーバイザー

④ 市町村日本語教室アドバイザー派遣

- ・実施日 令和元年10月24日(木)
- ・派遣先 気仙沼市小さな国際大使館

※実施を予定していた「MIA日本語ボランティアセミナー」及び「市町村日本語教室連絡会議」は、新型コロナウイルス感染拡大を踏まえ中止とした。

(3) MIA日本語サポーター登録・紹介事業

個人指導を望む外国人学習者からの要望に応えるためのサポーター登録を行い、適宜マッチングを行った。

- ・登録者 181名／紹介 51件

(4) 日本語教材整備事業

日本語教材と多言語辞書に特化した図書整備を行い、日本語学習支援に携わる県民ボランティア等の利用に供した。

整備数 [令和2年3月31日現在]

- ・図書類 日本語教材／1,711冊、多言語辞書・辞典・その他／248冊

2 多言語情報・人材整備事業

(1) Web版多言語情報紙編集発行事業

定住外国人の増加に鑑み、日常生活に密着した情報を日・中・韓・英・ベトナム・インドネシア・ネパールの7言語で提供する「MIA多言語かわら版」を編集・Web公開した。

年3回発行

Vol.74「日本で働く【改訂版】」

Vol.75「多言語相談窓口」

Vol.76「宮城県内の日本語教室・講座一覧」

(2) 外国人支援通訳サポーター整備事業

増加する在住外国人が、安心して医療や公的サービスが受けられるよう、医療機関や公的機関からの要請に応じる「保健・医療通訳サポーター」及び「生活相談通訳サポーター」の紹介を行った。また、登録者及び新規登録希望者を対象として「災害時通訳ボランティア研修会」との合同研修会を行った。

① 登録前&スキルアップ研修会

- ・実施日 令和元年5月22日(水)
- ・会場 当協会研修室
- ・内容 「在留外国人の状況と外国人支援通訳サポーターについて」
「グループディスカッション～こんなとき通訳のあなたは どうする?～」
個別面談
- ・受講者数 48名

② 他団体主催の研修会への登録者派遣

(イ) 仙台市結核対策研修会

- ・実施日 令和元年9月28日(土)

- ・会 場 仙台市急患センター
- ・内 容 「結核の早期発見と医療機関・施設等における感染対策」
- ・参加者数 6名

(ロ) 在住外国人支援スタッフ・ボランティア通訳のための感染症(結核・HIV)通訳養成講座

- ・実 施 日 令和元年11月23日(土)～24日(日)
- ・会 場 オフィス東京(東京都)
- ・内 容 「医療通訳に必要な結核・HIVの基礎知識」「通訳実技演習」等
- ・参加者数 1名

③ 月例言語別自主学習会の実施

英語・中国語・韓国語・インドネシア語

④ 登録者内訳

保健・医療分野/22言語188名

生活相談分野/19言語179名

英語、中国語、韓国語、インドネシア語、ウクライナ語、ウルドゥ語、広東語、スペイン語、台湾語、タガログ語、チェコ語(※保健・医療のみ)、ドイツ語(※保健・医療のみ)、ネパール語、ヒンディ語、フランス語、ベトナム語、ベラルーシ語(※保健・医療のみ)、ベンガル語、ポルトガル語、ミャンマー語、モンゴル語、ロシア語

⑤ 紹介実績

- ・保健・医療分野80件

栗原市立栗原中央病院、宮城県結核予防会、仙台厚生病院、仙台市立病院、東北大学病院、東北ろうさい病院、対象者勤務先、対象者自宅、県東部保健福祉事務所、塩竈市、宮城県立精神医療センター、坂総合病院、石巻赤十字病院ほか

ネパール語27件、中国語21件、タガログ語13件、インドネシア語8件、英語7件、ベトナム語、ロシア語、チェコ語、ヒンディ語各1件を紹介

- ・生活相談分野14件

第二管区海上保安本部、公立中学校、法律事務所、子育て支援センターほか

ベトナム語、インドネシア語、英語各3件、ヒンディ語、中国語各2件、タガログ語1件を紹介

(3) 災害時における通訳ボランティア整備事業(宮城県委託事業)

県内で大規模災害が発生し、県内在住の日本語が不自由な外国籍県民が被災した際に必要な支援を行うための通訳ボランティアを整備するため、登録のための研修会を「外国人支援通訳サポーター登録前&スキルアップ研修会」と合同で実施した。また、令和元年10月に発生した台風19号およびその後の風水害に関連して、以下のとおり災害時通訳ボランティアの派遣等を行った。

① 台風19号関連災害時通訳ボランティアの派遣等

- ・実 施 日 令和元年10月14日(月)～25日(金)
- ・協力者数 12名(延べ)
- ・協力内容 フェイスブック掲載用台風注意喚起文の翻訳(※すべて在宅での活動)

②登録者内訳 19言語/165名

英語、中国語、韓国語、インドネシア語、ウクライナ語、広東語、スペイン語、台湾語、タガログ語、ネパール語、ヒンディ語、フランス語、ベトナム語、ベラルーシ語、ベンガル語、ポルトガル語、ミャンマー語、モンゴル語、ロシア語

(4) 保健医療の現場における多言語支援促進事業

(一財) 自治体国際化協会「令和元年度多文化共生のまちづくり促進事業」助成事業)

在留外国人の増加を受けて保健医療現場における通訳の需要が増加したことから、保健医療分野における通訳者の裾野を広げ全体のスキルアップを目指すとともに、保健医療現場における通訳利用の理解促進を図るために実施した。

①通訳利用に関する市町村保健福祉担当課等連絡会議

- ・実施日 令和2年2月6日(木)
- ・会場 当協会研修室
- ・内容 「県内自治体における通訳サポーター活用の実例報告」
「通訳サポーターの声」
「外国籍住民対応に関するアンケートの結果報告」
「自動翻訳ツール、三者通話の実演」
- ・参加者数 24名(16市町村)

②結核等感染症治療時の通訳についての意見交換会

- ・実施日 令和2年1月17日(金)
- ・会場 栗原市立栗原中央病院
- ・内容 「外国人患者とのコミュニケーションについて～各種通訳ツール、やさしい日本語、通訳サポーター」
「意見交換『外国人結核患者への対応の現状と課題』」
- ・参加者数 32名(栗原市立栗原中央病院、宮城県、仙台市、宮城県結核予防会、MIA 外国人支援通訳サポーター)

③通訳サポーター地域新規登録研修会

- ・実施日 令和元年8月25日(日)(気仙沼)
令和元年9月29日(日)(石巻)
- ・会場 気仙沼中央公民館
石巻市総合福祉会館みなと荘
- ・内容 「在留外国人の状況と外国人支援通訳サポーターについて」
「通訳サポーターの経験談」
- ・参加者数 27名(気仙沼15名、石巻12名)

④通訳サポーター現場未経験者のための通訳現場オブザーブとふりかえり

- ・実施回数 1回(タガログ語)
- ・内容 保健師の患者訪問時の通訳をオブザーブした

3 多言語相談対応事業

(1) 相談コーナー事業

本県在住の外国人等の生活相談及び県民の国際交流・協力に関する相談業務を行うため、相

談員1名を配置し、みやぎ外国人相談センターと機能補完しつつ各種相談に応じた。

- ・相談件数 1,037件

(2) 「みやぎ外国人相談センター」設置事業（宮城県委託事業・宮城県補助事業）

外国人の日常における多様な困りごとに対し、多言語（日本語、英語、中国語、韓国語、ポルトガル語、タガログ語、ベトナム語、ネパール語、インドネシア語等）で適切に応えることができるよう相談センターを設置し、仙台弁護士会や宮城県行政書士会等とも連携しながら、面談又は専用電話（三者通話可能）により対応した。

- ・相談件数 251件（英語43件、中国語42件、韓国語12件、ネパール語12件、ベトナム語11件、タガログ語5件、ポルトガル語4件、日本語114件、その他8件）

・相談内容 社会保険・医療46件、身分関係33件、入管手続き23件、雇用・労働17件、出産・子育て15件、住宅11件、子供の教育9件、年金・税金6件、その他多言語での相談体制の全国的な整備を目指した法務省の交付金を活用して、相談員の加配、民間の多言語コールセンターの活用を図った。

また、相談センターの機能の強化、相談環境の向上及び業務の効率化等を図り、相談窓口体制を拡充するため、同交付金を活用し、相談対応用の機器整備、相談室の改修及び広報用カードの作成等を行った。

4 教育支援事業

(1) 外国籍児童生徒支援事業

「外国籍の子どもサポーター」の派遣や情報提供等を行う「外国籍の子どもサポートセンター」を当協会内に設置し、情報や支援の手から孤立しがちな地域点在型の外国籍児童生徒についても、公平に支援できる体制を整えた。

- ① 登録者数 179名（23言語）
- ② 派遣実績
22校9か国23名の児童生徒を支援
内訳
石巻市立小学校（モンゴル）
柴田町立小学校（インド）
大崎市立小学校（パキスタン）
石巻市立小学校（モンゴル）
石巻市立中学校（モンゴル）
角田市立中学校（中国）
加美町立小学校（フィリピン）
仙台市立小学校（ベトナム）
仙台市立小学校（中国）
仙台市立小学校（中国）
仙台市立小学校（中国）
仙台市立小学校（中国）
白石市立小学校（ネパール）

仙台市立小学校(カナダ)
仙台市立中学校(中国)
東松島市立小学校(パキスタン)
多賀城市立小学校(アメリカ)
白石市立中学校(中国)
大郷町立中学校(パキスタン) 2名
仙台市立中学校(中国)
岩沼市立中学校(中国)
仙台市立小学校(中国)

- ③ スキルアップ研修会 ※「外国人の子ども・サポートの会」との共催
- ・実施日 令和元年11月17日(日)
 - ・会場 仙台多文化共生センター 研修室
 - ・参加者数 22名
- ④ 日本語を母語としない子どもと親のための進路ガイダンス (仙台)
※「日本語を母語としない子どもと親のための進路ガイダンス実行委員会」との共催。
- ⑤、⑥も同様。
- ・実施日 令和元年8月3日(土)
 - ・会場 仙台市市民活動サポートセンター
 - ・参加者数 31名
- ⑤ 日本語を母語としない子どもと親のための進路ガイダンス (石巻)
- ・実施日 令和元年8月18日(日)
 - ・会場 石巻市総合福祉会館 みなと荘
 - ・参加者数 17名
- ⑥ 日本語を母語としない子どもと親のための進路ガイダンス (登米)
- ・実施日 令和元年9月15日(日)
 - ・会場 登米市迫公民館
 - ・参加者数 21名

(2) 私費留学生緊急支援貸付事業

県内在住の私費留学生に対し、緊急に必要な生活資金の貸付を行った。

貸付件数/1件 貸付総額/200千円

5 定住外国人社会参画支援事業

(1) ニューカマー生活適応支援事業

MI A日本語講座の受講生を対象に、外国人の生活適応支援を目的とした次の講座を実施した。

- ① 防災について学ぶ会 令和元年5月21日(火)
協力/仙台市危機管理室減災推進課、仙台市防災安全協会
参加者数/初級1・2クラス 16名
- ② 保健・医療について学ぶ会 令和元年11月12日(火)
協力/東北医科薬科大学病院、仙台市健康福祉局保健所健康安全課
参加者数/初級1・2クラス 12名

(2) J E T参加者生活支援事業通訳派遣業務（宮城県委託事業）

J E T参加者(英語指導助手／A L Tや国際交流員／C I R)の宮城での生活がより充実したものになるよう県民レベルで支援することで彼らの地域参画を促し、ひいては本県と母国の交流の懸け橋として活躍してもらうことを目的として、通訳者の整備と派遣を実施した。

- ① J E T-Care 通訳新規登録者向け研修会及び既登録者向け中間研修会
 - ・実施日 令和元年8月25日(日)
 - ・会場 気仙沼中央公民館
 - ・参加者数 5名(新規登録2名、既登録者3名)
- ② 通訳者の派遣
 - ・件数 31件
 - ・内容 運転免許の切り替え、医療機関の受診、携帯電話の契約等

(3) 技能実習生地域共生支援事業

地域住民としての技能実習生との共生の意識の涵養を目指し、市町村国際交流協会等との連携により、交流会等を実施した。

- ① 塩釜
技能実習生との交流会 ※主催：塩釜国際交流協会、当協会
 - ・実施日 令和元年9月29日(日)
 - ・会場 塩竈市公民館
 - ・参加者数 実習生40名、その他80名
 - ・内容 技能実習生による自国文化紹介、参加者同士の懇談等
- ② 多賀城
市民公開研修会「多賀城のはたらく外国人～外国人技能実習生について知ろう～」
※主催：多賀城市国際交流協会、共催：多賀城市市民活動サポートセンター、当協会
 - ・実施日 令和元年10月19日(土)
 - ・会場 多賀城市市民活動サポートセンター
 - ・参加者数 実習生6名、その他48名
 - ・内容 県内の技能実習生受入の現状についての説明、企業での受入事例の紹介、参加者同士の懇談等
- ③ 気仙沼
外国人のための防災講座 ※主催：気仙沼市、共催：当協会
 - ・実施日 令和2年2月9日(日)
 - ・会場 気仙沼・本吉広域防災センター
 - ・参加者数 実習生26名、その他10名
 - ・内容 防災の基礎知識、地震・煙体験、避難所の位置確認、非常食の試食
- ④ 塩釜
小学生との交流 ※主催：塩釜国際交流協会、当協会
 - ・実施日 令和2年2月25日(火)
 - ・会場 塩竈市立月見ヶ丘小学校
 - ・参加者数 実習生3名、小学4年生約70名
 - ・内容 技能実習制度についての説明、企業での受入事例の紹介、技能実習生による自国文化紹介、民族衣装の試着

(4) 外国人介護人材受入啓発事業（宮城県委託事業）

深刻な介護人材不足を受けて、国は外国人介護人材の門戸を開きつつある一方で、介護現場の多くは外国人雇用について不安を抱えていることから、介護事業所の経営者、管理者等を対象に外国人の介護人材の受け入れに関するセミナーを県内2ヶ所で開催した。

① 石巻市

- ・実施日 令和元年12月23日(月)
- ・会場 石巻商工会議所
- ・参加者数 17名

② 仙台市

- ・実施日 令和2年1月15日(水)
- ・会場 TKPガーデンシティPREMIUM仙台西口
- ・参加者数 38名

◎内容（2会場共通）

パネルディスカッション「多様な外国人介護人材の現状、課題」

Ⅲ 海外移住事業

1 海外県人会助成事業（宮城県補助事業）

海外宮城県人会の運営に資するため助成を行った。

ブラジル(サンパウロ、アマゾン)、パラグアイ、ペルー、メキシコ、アルゼンチン、アメリカ(南カリフォルニア、ハワイ)

2 海外移住者支援事業

海外移住物故者慰霊祭を実施した。

- ・実施日 令和元年10月10日(木) 場所 大崎市鳴子「鳴子霊苑」
- ・参加者数 11名

Ⅳ 評議員会及び理事会の開催状況

	開催月日	会場
評議員会	令和元年6月14日(金)	宮城県仙台合同庁舎
理事会	令和元年5月23日(木)	宮城県仙台合同庁舎
	令和元年6月14日(金)	宮城県仙台合同庁舎
	令和元年11月21日(木)	宮城県仙台合同庁舎
	令和2年3月24日(火)	宮城県仙台合同庁舎

令和元年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成していない。

令和2年5月

公益財団法人宮城県国際化協会